

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社サルート	代表者	寺本富光男	法人・事業所の特徴	「地域に根差した施設運営」を基本とした法人理念の下、住み慣れた地域や自宅で出来る限り生活していただけるよう支援している。季節ごとの行事や趣味の活動、ご家族様や地域の方々をお招きした行事や外出支援等、楽しく潤いのある生活、リハビリに努めている。
事業所名	小規模多機能ホームとまとあきやぐち	管理者	森川 美穂		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	1人	人	人	1人	人	2人	人	4人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	自己評価様式の項目のみならず、自分たちで作成した改善計画への具体的な取組みを実施する。	コロナ禍であったり、職員不足や日常業務に追われて、具体的な取組みが薄かった。	改善計画や自己評価に係る取組み内容が具体的でないし、外部にその取組みも伝わらない。	自己評価項目を基にした具体的な取組み計画を作成し、主体的に取り組む。
B. 事業所のしつらえ・環境	利用者が安心、落ち着いて利用できるように、宿泊室・ダイニング等の環境整備を行う。	計画的な清掃や消毒はきちんと取り組めた。	事業所の清潔さは見えてくれる。	感染症対策としての消毒や清掃は継続するとともに、利用者や相談しながら落ち着いて過ごしやすい環境整備を行う。
C. 事業所と地域のかかわり	コロナ禍でかかわりは困難なため、引き続き広報誌等で情報発信を行う。	広報紙の発行が年4回のため、十分な情報発信とはいえない。	外部に取組みが伝わっていない。認知症カフェの取組み内容に工夫が必要ではないか。	認知症カフェを再開し、地域の方々に関わる機会を増やしていく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	コロナ禍で地域に出向くのは困難なため、散歩や外出等感染リスクが低い取組みを進める。	散歩のみ取り組めた。	まずは計画作成担当者（ケアマネジャー）が地域の連携会議等に積極的に参加されると良い。	地域連携会議への参加、主治医との定期的な連絡相談に取り組む。散歩や外出等の機会も増やしていく。
E. 運営推進会議を活かした取組み	コロナ禍で書面開催も増えているため、引き続きホームの取組み内容をお知らせし、意見をいただく。	定型の会議内容で、お知らせ内容の工夫等は取組みできなかった。事業所の研修内容を新たに報告事項に追加した。	会議はきちんと開催されている。	運営推進会議で、構成員に必ず意見や質問等を求めるとともに、施設見学も実施する。

F. 事業所の 防災・災害対策	ホームの防災計画を運営推進 会議構成員に配布し、ホームの取 り組みを知っていただく。	コロナ禍で書面開催の時もあ り、取り組めなかった。	取り組んでいないのでわから ない。	消防、防災避難訓練や研修の内 容を運営推進会議で報告する。
--------------------	--	------------------------------	----------------------	----------------------------------

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年12月22日～令和5年1月16日

1. 初期支援（はじめのかかわり）

メンバー 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	5人	1人	1人	8人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・毎月ミーティングを行い情報共有が確実に出来るようにする。・新規利用者情報の情報共有を初期の段階から行い、情報共有を行っていく。・リーダー、サブリーダーを中心に家族やり取りを行い、業務日誌での共有を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・ミーティングは行えているが、日々の申し送りでリーダー、ケアマネとの連携がスムーズに行えていない。（勤務時間のずれ違い等で）・一部の職員は家族とのコミュニケーションが取れていない。（そもそも家族と話す機会がない）・新規利用者が急に決まるので、新規利用時に情報共有が出来ていない。 (情報共有用の書類作成が間に合わないことがある)

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	2	3	3	0	8
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	1	5	1	1	8
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	4	3	1	0	8
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	1	6	1	0	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・ミーティングを毎月行い、申し送り、業務日誌を活用し情報共有が出来ている。・初期支援時、訪問、通いにて関わりを持ち傾聴し思いを引き出すよう支援に努めている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・情報共有が確実に出来ているか不安だったり、情報共有が足りていないと感じることがある。・新規利用者様が急に決まってしまうので、利用開始時に情報共有が出来ていない。・職員間のコミュニケーション不足を感じることがあり、それによって本人や家族、介護者が必要とされている支援が分からないことがあると感じる。・一部の職員は家族との関わりがない。・業務日誌が活用しきれていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・新規利用者様への対応が出来るよう、リーダー、ケアマネ、サブリーダーが中心となり、多くの情報収集を行い、ミーティングや申し送りにて職員へ情報の提供を行う。・初期支援から口頭などでも情報共有を行い、新規利用者様が安心できるような環境づくりを行って行く。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年12月22日～令和5年1月16日

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	1人	3人	1人	8人

前回の改善計画
・本人の目標を基本としケアプランの把握を出来るようにする。
・ケアプランを基本としたミーティングを行って行く。

前回の改善計画に対する取組み結果
・ミーティングを毎月行っているが、その時の問題を解決しようとする話し合いになり「本人のゴール」がわからない。
・ケアプランに目を通してはいるが、完全に把握できていないことがある。
・日々の関わりに取り組みが集中していた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	2	2	2	2	8
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2	2	3	1	8
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	3	2	2	8
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	2	1	3	8

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ミーティングで話し合いが出来、ケアプラン、利用者情報がわかりやすく出されている。
・日々の活動の中で、利用者様の気持ちなど会話の中で話していただき、汲み取るように対応している。
・利用者様のニーズやQOLに合わせて介護が出来るよう、観察をしっかりと行っている。
・支援の中での利用者様の対応について情報共有を行い、対応に活かせるようにしている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・日々の関わりやミーティングでの発言などは、プランに則したものはなっていない時があり、現状の改善点や問題点のみに意識が向いていることがある。
・本人の目標を意識することが低い。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
・ミーティングの回数を増やし、利用者様のケアプランに即した話し合いが出来るようにする。
・ケアプランを認識することにより、本人の目標が明確になるようなケアを行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年12月22日～令和5年1月16日

3. 日常生活の支援

メンバー 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

み個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	3人	3人	0人	8人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様の生活歴情報の情報収集を行っていく。 ・利用者様の心身の変化の状況に関して確実に申し送りを行い情報共有をする。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・以前の暮らし方をいかしたケアが出来ていない。 ・本人や家族とのコミュニケーションが、コロナ禍で対面して面談する機会が減っているため足りていない。 ・連携、情報、時間が不足している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	0	5	3	8
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	5	0	1	8
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	3	2	3	8
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	4	0	1	8
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	6	0	1	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様の自宅での生活や以前の生活環境について、把握するように努めている。 ・利用者様の体調変化、心身の状態、発言に気をつけ情報共有を行ってケアを行っている。 ・本人や家族様から話が聞けるときは、しっかり聞いている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様の以前の生活が把握できていない。 ・ケアプランに目を通してはいるが、把握できていないところがある。 ・細かい情報収集が出来ていない。 ・変化に気付くが、在宅ではご家族対応となるため反映されていない。 ・利用者様の気持ちの代弁、声にならない声の正解が分からない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・ミーティングをケアプランに沿った利用者様の処遇中心とし、利用者様のニーズの発見に努める。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年12月22日～令和5年1月16日

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	3人	5人	0人	8人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・地域資源に関しての把握が出来るようにしていく。・生活スタイル、人間関係の研究を行い、事業所が接していない時間帯の把握を考察できるようにする。・外出、散歩、買い物の機会を作っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">・コロナ禍の影響があり、地域の方や民生委員との積極的な連携が取れていない。・情報収集が出来ていない。・ご家族様と地域の方との関係に携わっていない。・コロナ禍により外出が出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	3	4	1	8
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	2	3	2	8
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	3	5	0	8
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	1	5	2	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・ご自宅での生活スタイル、人間関係等を理解し、地域との関係が切れないように支援している。・家族と本人の関係・生活がスムーズに行えるように取り組んでいる。・散歩、買物は一部の利用者様は行えている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・地域の資源・民生委員が把握できていない。連携が取れていない。・一部スタッフは生活スタイル、人間関係が把握しきれていない。・とまとでの利用がない時、自宅でどのように生活されているか分からない。・散歩が出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・リーダー、ケアマネを中心とし地域資源の把握を行い、情報共有を行っていく。・ミーティングから生活スタイルを想像し発見することにより、事業所が直接接していない時間の生活を考察していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年12月22日～令和5年1月16日

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	3人	4人	1人	8人

前回の改善計画

- ・町内会の回覧をスタッフにも閲覧し、地域の活動の把握が出来るようにする。
- ・利用者、家族のニーズに応えられるような支援を行っていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・一部の職員はご家族様と話す機会が少ない為、ニーズや思いを直接的に聞いていない。
- ・コロナ禍の影響もあるが、地域の活動に対して積極的な働きかけが出来ない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	2	3	3	8
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	1	7	0	0	8
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	3	4	1	0	8
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3	4	1	0	8

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・利用者様の体調の変化などに応じた、ニーズに応じた対応が出来る。
- ・日々の関わりの中で、傾聴を基本に支援をしている。
- ・話し合いを行いながら、適切に支援が出来る。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・コロナ禍の影響もあり地域の活動への参加が出来ず、地域の資源も把握出来ていない。
- ・利用者と家族のニーズがずれているのでは?と感ずることがある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・町内会回覧を職員にも閲覧し、地域資源の認識を図る。
- ・リーダー、ケアマネ、サブリーダーを中心とし、家族からニーズの情報収集を行う。
- ・利用者様からの発言などを情報収集し、ミーティングで発信することにより情報共有を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年12月22日～令和5年1月16日

6. 連携・協働

メンバー 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	1人	3人	4人	8人

前回の改善計画	・外部での会議、活動、イベントの情報共有を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	・会議は、役職の職員しか参加出来ていない。 ・コロナ禍の影響もあり、評価する材料がない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	0	1	3	4	8
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	2	1	5	8
②	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0	0	0	8	8
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	0	0	8	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・利用者様のケアプラン、支援の方向性について、サービス担当者会議にて多職種とケアマネを中心に会議を行っている ・自治体、包括センターとの会議は運営推進会議にて行っている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・コロナ禍の為にイベントへの参加、登録者以外の方が訪れていない。 ・リーダー、ケアマネが中心に会議に参加しているが、その内容がきちんと他スタッフへ伝えられていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・リーダー、ケアマネが中心になって行うサービス担当者会議、運営推進会議の内容を職員に回覧し、情報共有を行う。 ・認知症カフェを行い、地域住民の方々が気軽に訪れることができる施設運営を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年12月22日～令和5年1月16日

7. 運営

メンバー 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	1人	4人	3人	8人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・認知症カフェの宣伝を、多方面に行っていく。・小規模多機能ホームの機能などの把握が出来、各スタッフがアピールできるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・コロナ禍の影響もあり認知症カフェが行えていない。・アピールする術や時間がない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	1	3	1	3	8
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	5	0	1	8
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	2	0	4	8
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	1	2	5	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・小多機として行うサービスを把握し説明できる。・利用者様、家族、地域の方の意見や苦情の反映は出来ている。・ミーティングにて、事業所の在り方等について意見を発表している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・認知症カフェが出来ていない。(コロナ禍のため)	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・利用者、家族、地域からの意見を取り入れ反映できる施設運営を目指していく。・リーダー、ケアマネを中心とし運営推進会議などで小規模多機能ホームという施設のサービス内容や特性等を発信していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年12月22日～令和5年1月16日
8. 質を向上するための取組み	メンバー	8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	6人	0人	1人	8人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内の研修を、毎月確実にやっていく。 ・リスクマネジメントを常に意識できるようにしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の仕事でいっぱいになってしまった。 ・コロナ禍の影響で施設外の研修に参加出来ていない、時間や余裕がもてない。 ・スキルアップのための情報収集が出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	1	6	1	0	8
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	6	1	0	8
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	1	7	8
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	5	1	1	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・施設内研修を毎月行い、日々取り組み行かせるようにしている。 ・外部での研修、必要なものを本部から紹介してもらい、参加出来たものもあった。 ・リスクマネジメントを意識し、共有できている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・スケジュールが合わず、地域連絡会に参加出来ていない。 ・コロナ禍の影響があり、外部の研修、資格取得できるような勉強会に参加出来ていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・施設内での研修を行い、各職員のスキルアップを目指していく。 ・危険予知の報告を増やし、リスクマネジメントに取り組み事故の軽減を図る。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年12月22日～令和5年1月16日

9. 人権・プライバシー

メンバー 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	5人	1人	1人	8人

前回の改善計画
・人権保護、プライバシー保護、身体拘束を含む虐待防止に関して研修を行い、意見交換が出来るようにする機会を作る。 ・成年後見制度の研修を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果
・成年後見制度研修が出来ていなかったが、成年後見制度を利用される方が実際におられたので勉強になった。 ・身体拘束は行っていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	7	1	0	0	8
②	虐待は行われていない	7	1	0	0	8
③	プライバシーが守られている	4	4	0	0	8
④	必要な方に成年後見制度を活用している	3	4	1	0	0
⑤	適正な個人情報の管理ができている	5	2	1	0	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・実際に成年後見制度を利用された方がおられたので勉強になった。 ・身体拘束、虐待、個人情報の管理の研修に参加して、意識をもって仕事をしている。 ・利用者様の思いに寄り添い、身体拘束、虐待にならない支援を努めている。 ・拘束や虐待は行っていない。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・ちょっとした油断で、記録などリビングの机に置きっ放しにしてしまうことで情報漏洩に繋がる可能性もあると感じる。 ・成年後見制度がわからない職員もいる。 ・人権保護、プライバシー保護の研修が、時間の都合で資料配布のみとなってしまった。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・人権、プライバシーの研修を定期的に行い、身体拘束や虐待の防止をきちんと実施できる施設運営を行う。